

事業所名

まいる一む放課後こども教室 チャレンジ

支援プログラム

作成日

2025年

2月

8日

法人（事業所）理念		「療育の世界に新しい道を」 すべての人々が分け隔てなく成長し、心身ともに「健康」をはぐくむ環境を創る						
支援方針		療育を通して今と将来の「安心」を提供し、親の愛を信じ、愛情をもって療育に没頭する						
営業時間		平日	10時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし
		土・日・祝日	10時	0分	16時	0分		
		支援内容						
本人支援	健康・生活	心身ともに健康な状態を維持できるよう、健康状態の把握及び生活動作の自立を支援する。 ・心身の状態の把握(来所毎の検温、健康状態の聞き取り、生活リズムの把握)。 ・気温に合わせた衣服の調整。 ・快適な施設内の室温調整。						
	運動・感覚	体を動かす機会を提供し、体力の向上を促す。集団で行動することで社会性の向上、共生を目指す。 ・多種多様な運動プログラムの実施(体幹トレーニング、アジリティトレーニング、スピードトレーニング)。 ・複数のルールに沿った集団遊びの実施。 ・屋外での運動の実施(フットサルコート)。 ・感覚遊びの実施。						
	認知・行動	発達レベルに合わせた課題の提供、認知の偏りによる行動の修正を支援する。 ・個々に合わせた学習課題の提供。 ・1日のスケジュールを把握し、本人主体での行動形成。 ・偏った認知の修正、適正行動への促し。						
	言語コミュニケーション	適切なコミュニケーション能力の獲得、集団活動を通して社会性の構築を行う。 ・日常の挨拶の促し(来所時、降所時)。 ・おわりの会での発表を通じて言語の表出・受容。 ・場面に合わせた言葉遣いの定着。						
	人間関係社会性	様々な人との関わりを通して社会性を養い、他者との共生を目指す。 ・ルール遊びを通して他者と協力する力を養う。 ・自身の行動や感情をコントロールできるよう支援を行う。						
家族支援		個々の家庭に合わせたサポートを行い、必要に応じて関係諸機関との連携を行う。			移行支援		ライフステージに合わせた移行準備や必要な支援を行う。	
地域支援・地域連携		保育所、学校、障害福祉サービス等事業所と連携し、子どもや家庭の支援をトータルにサポートする。			職員の質の向上		虐待防止事例検討会、事業者内支援会議、担当者会議、外部講師による研修等の実施。	

主な行事等

季節に合わせたイベント(夏祭り、秋祭り、クリスマス会、忘年会等)の実施。
保護者総会、保護者面談などの実施。